



報道機関各位

北九州市サステナブル経営認証制度の『認証』事業者 決定！

北九州市では、全国の自治体で初めて、国際連合が示したSDGsの企業行動指針「SDGコンパス」に基づき企業等を認証する「北九州市サステナブル経営認証制度」を、令和6年7月に創設しました。

このたび、本制度におけるGrade I認証について、専門家による評価および審査会での厳正な審査の結果、新たに6社を認証することとしましたので、お知らせします。

この認証制度では、申請書類の書面確認にとどまらず、社会保険労務士や中小企業診断士、環境コンサルタントなどの専門家が現地訪問・聞き取り調査を実施し、その結果を踏まえて各分野の専門家が厳正に審査を行います。こうした過程により、一定基準以上の取組や体制整備等が確認された企業に「Grade I認証」を付与します。さらに、Grade I認証時に設定した目標（KPI）の進捗を、原則2年にわたり確認し、継続的な取組によるインパクトの創出が認められた場合に、「Grade II認証」を付与します。

北九州市サステナブル経営認証制度は、持続可能な経営に真摯に取り組む企業が認証される、実効性と信頼性の高い制度であり、これにより「選ばれる企業」への変革を促し、サステナブルシティの実現につなげていくものです。

是非、取材方よろしくお願ひします。

1. 認証事業者について

【令和7年度 Grade I 認証取得企業】（五十音順）

事業者（五十音順）	事業概要
A G C エスアイテック株式会社	無機化学工業製品製造販売
北九制御システム株式会社	各種自動運転制御装置・分電盤の設計、製作、施工
株式会社ギラヴァンツ北九州	プロサッカーチームの経営
株式会社クリーンセンター	産業廃棄物の収集運搬及び処分、一般廃棄物の収集運搬
株式会社シスコム	I T システム開発
株式会社野原商会	産業廃棄物処分業、産業廃棄物収集運搬業

※Grade II 認証については、今年度は対象事業者なし

2. 審査内容

国内外で活躍する有識者（別紙参照）が審査員として、下記①、②の内容や、事業者の規模、業種における経済・雇用等の動向などを踏まえ、認証の可否を審査。

（1）Grade I 認証（※評価項目例：CO2 排出削減、働きやすい環境づくり等）

①事業者が作成する申請書（以下申請書の内容）

- 人権・人的資本・環境・経済・ガバナンスの5分野、24項目のすべてについて、事業者が自社の取組を可視化し、自己評価と今後の取組方針を明記
- 自社事業のバリューチェーンについて、自社や社会にとってポジティブな要素とネガティブな要素を分析し、特に強化すべき又は抑制すべき課題を特定
- 特定した課題について、意欲的な KPI を設定し、ロジックモデルを作成

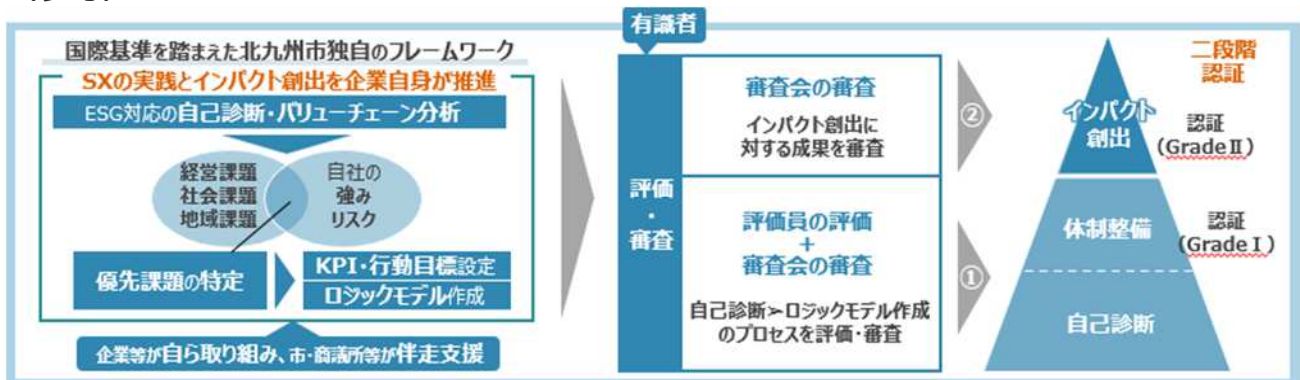
②評価員による評価書

- 中小企業診断士等が評価員として事業者を訪問し、認証制度の理解度などを確認
- 事業者の代表からの①についての説明を踏まえ、代表の申請内容への理解度等をヒアリングし、その結果をもとに評価書を作成

（2）Grade II 認証

事業者が作成する資料をもとに、インパクト創出の進捗状況を確認

（参考）



●北九州市サステナブル経営認証制度について（北九州市ホームページ）

https://www.city.kitakyushu.lg.jp/contents/285_00011.html



3. お問い合わせ先

政策局サステナビリティ戦略課 担当：(課長)村上、(係長)城水 (Tel 093-582-2156)

今回認証された6社を取材される場合は、政策局サステナビリティ戦略課が調整いたしますので、取材予定日の前日までにお申しつけください。

「北九州市サステナブル経営認証制度」審査会 審査員等

1 審査員

(敬称略、五十音順)

氏名	役職
川久保 俊	慶応義塾大学工学部システムデザイン工学科 准教授
田瀬 和夫	SDGパートナーズ有限会社 代表取締役CEO
照沼 大	日本ベンチャーキャピタル株式会社 シニアパートナー
能美 育恵	北九州商工会議所 経営支援部 部長

2 アドバイザー

(敬称略、五十音順)

氏名	役職
金井 司	三井住友信託銀行株式会社 フェロー役員
村上 周三	東京大学 名誉教授